



KONICA MINOLTA

複合機をより安全に お使いいただくために

本書では、コニカミノルタ複合機「bizhub（ビズハブ）」における、外部からの不正アクセス防止対策設定を、抜粋して掲載いたしております。管理者の方におかれましては、是非ご一読賜りますようお願いいたします。

※本書は下記機種を例に説明をしております。

フルカラー複合機

bizhub C652 / C552 / C452
bizhub C652DS / C552DS
bizhub C650 / C550
bizhub C451
bizhub C360 / C280 / C220
bizhub C353 / C253 / C203

モノクロ複合機

bizhub 751 / 601
bizhub 602 / 502
bizhub 501 / 421 / 361
bizhub 423 / 363 / 283 / 223

・ 複合機をより安全にお使いいただくための前提として	P3
・ 複合機のセキュリティー対策として	P3
・ ① PageScope Web Connectionへアクセスする方法	P4
・ ② 管理者パスワードを変更する	P5
・ ③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する	P6
・ ④ 登録宛先変更を禁止する	P7
・ ⑤ 複合機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する	P8
・ ⑥ ユーザー認証を導入する ※より強固な管理を望まれる場合	P9
・ ⑦ ボックスのパスワードの設定方法	P10

複合機をより安全にお使いいただくための前提として

- ① ファイアーウォール内で複合機をご使用ください。
- ② グローバルアドレスを複合機のIPアドレスとして設定しないでください。

プライベートIPアドレスでの運用をお願いいたします。

複合機にグローバルIPアドレスが設定されている場合、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセスできる状態となり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいのリスクも高まります。

一方で複合機にプライベートIPアドレスが設定されている場合、社内LANなどのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。

複合機のIPアドレスにプライベートIPアドレスを設定して運用して頂くことを推奨します。

プライベートIPアドレスには、以下のいずれかの範囲のアドレスが使用されます。

【 プライベートIPアドレスの範囲 】	10.0.0.0	～	10.255.255.255
	172.16.0.0	～	172.31.255.255
	192.168.0.0	～	192.168.255.255

複合機のセキュリティー対策として

コニカミノルタ複合機「bizhub（ビズハブ）」に組み込まれております、
「PageScope Web Connection」の管理者モードより、下記設定をお願いいたします。

- ① PageScope Web Connectionへアクセスする方法
- ② 管理者パスワードを変更する
- ③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する（IPアドレスフィルタリング）
- ④ 登録宛先変更を禁止する
- ⑤ 本機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する
- ⑥ ユーザー認証を導入する

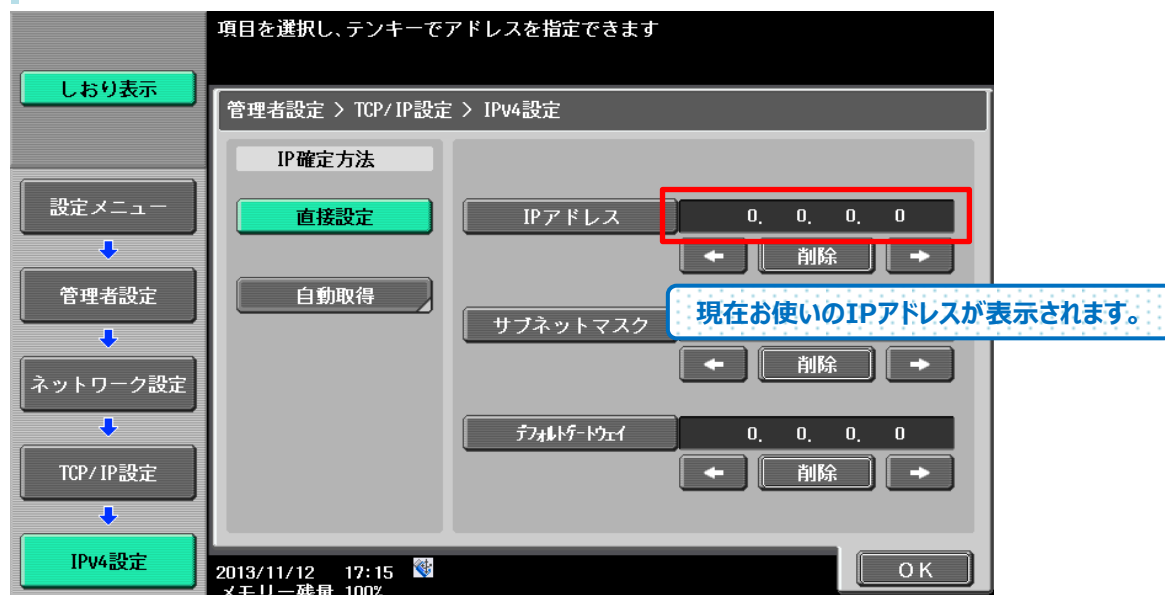
① PageScope Web Connectionへアクセスする方法

「PageScope Web Connection」は、複合機に内蔵されている管理用のユーティリティソフトウェアです。コンピュータからWebブラウザーを使用し、本機のステータス確認・本機の各種設定などが行えます。コンピュータでWebブラウザーを起動し、URLのフィールドに本機のIPアドレスを入力して [Enter] を押すと、「PageScope Web Connection」の画面が表示されます。

[例] 本機のIPアドレスが「192.168.1.20」の場合は、「http://192.168.1.20/」と入力します。

複合機本体からも、IPアドレスを確認頂けます。

[設定メニュー] より、[装置情報表示] をタップしてください。



プライベートIPアドレスでの運用をお願いいたします。

複合機にグローバルIPアドレスが設定されている場合、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセスできる状態となり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいのリスクも高まります。

一方で複合機にプライベートIPアドレスが設定されている場合、社内LANなどのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。

複合機のIPアドレスにプライベートIPアドレスを設定して運用して頂くことを推奨します。

プライベートIPアドレスには、以下のいずれかの範囲のアドレスが使用されます。

【 プライベートIPアドレスの範囲 】	10.0.0.0	～	10.255.255.255
	172.16.0.0	～	172.31.255.255
	192.168.0.0	～	192.168.255.255

② 管理者パスワードを変更する

PageScope Web Connectionから、本機の管理者パスワードを変更できます。

「管理者パスワード設定」画面を表示するには、コンピューターとPageScope Web Connectionとの通信をSSLで暗号化する必要があります。

詳しくは、「⑤ 本機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する（P8）」をご覧ください。

1.

管理者モード [セキュリティ] ⇒ [管理者パスワード設定] で、新しい管理者パスワードを入力します。（“”を除く半角64文字以内）

パスワードを入力(変更)するときは、[パスワードを変更する] にチェックをつけてから、新しいパスワードを入力します。

The screenshot shows the 'Administrator Password Setting' interface. At the top, there's a header with '管理者' (Administrator) and a 'ログアウト' (Logout) button. Below that, a status bar indicates 'スキャン準備完了' (Scan preparation complete) and 'パネル操作中(管理者モード)' (Panel operation in progress (Administrator mode)). The main menu on the left includes 'セキュリティ' (Security), 'PKI設定' (PKI Settings), '証明書検証設定' (Certificate Verification Settings), '宛先参照許可設定' (Destination Reference Permission Settings), 'ユーザー操作禁止設定' (User Operation Prohibition Settings), 'コピーセキュリティ' (Copy Security), '自動ログアウト' (Auto Logout), and '管理者パスワード設定' (Administrator Password Setting). The '管理者パスワード設定' section is active, showing a checkbox for 'パスワードを変更する' (Change Password) which is checked. Below this are two input fields: '新しい管理者パスワード' (New Administrator Password) and '新しい管理者パスワードの再入力' (Re-enter New Administrator Password). At the bottom right, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

※現在お使いの管理者パスワードを忘れた場合、サービスエンジニアによる設定が必要です。
サービス実施店にお問い合わせください。

2.

[OK] をクリックすると、管理者パスワードが変更されます。

※管理者パスワードは定期的に変更してください。

③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する

本機へアクセスするコンピューターを、IPアドレスによって制限できます。これを、IPアドレスフィルタリングと呼びます。

PageScope Web Connectionから本機へのアクセスを許可するIPアドレスが指定できます。

※ IPアドレスフィルタリングは、IPv6環境には対応していません。

1.

管理者モードの[ネットワーク] ⇒ [TCP/IP設定] ⇒ [IPフィルタリング] で、許可範囲を設定してください。

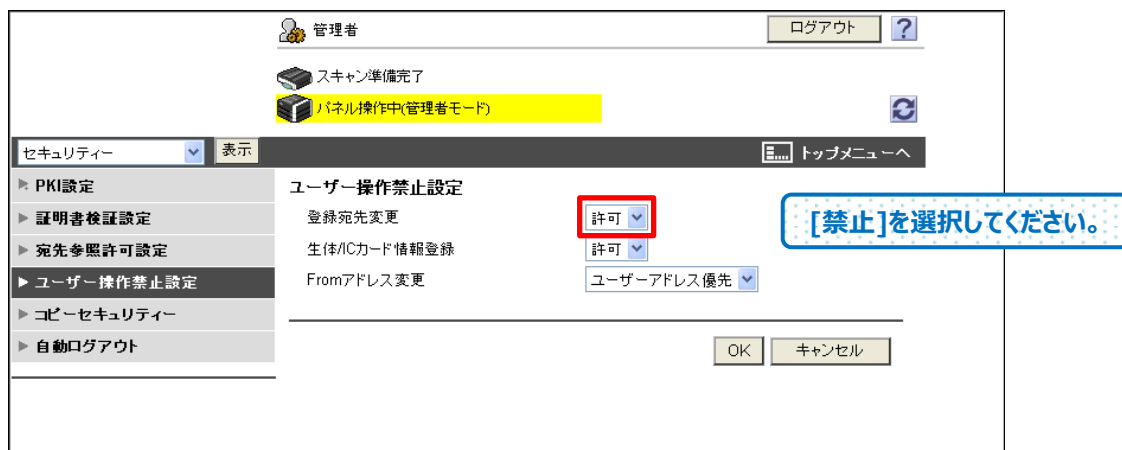
設 定	説 明
[許可設定]	アクセスを許可するIPアドレスを指定する場合は、[有効] を選びます。 あわせて、アクセスを許可するIPアドレスの範囲を入力します。 1つのIPアドレスからのアクセスを許可する場合は、片方だけの入力でも設定できます。 [入力例] 192.168.1.1 （初期値は [無効] です。）

④ 登録宛先変更を禁止する

PageScope Web Connectionから、一般ユーザーに対して登録宛先の変更ができないように設定ができます。

1.

管理者モードの[セキュリティ] ⇒ [ユーザー操作禁止設定] で、登録宛先変更を「禁止」にします。



2.

[OK] をクリックします。

登録宛先の変更が禁止されます。

⑤ 複合機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する

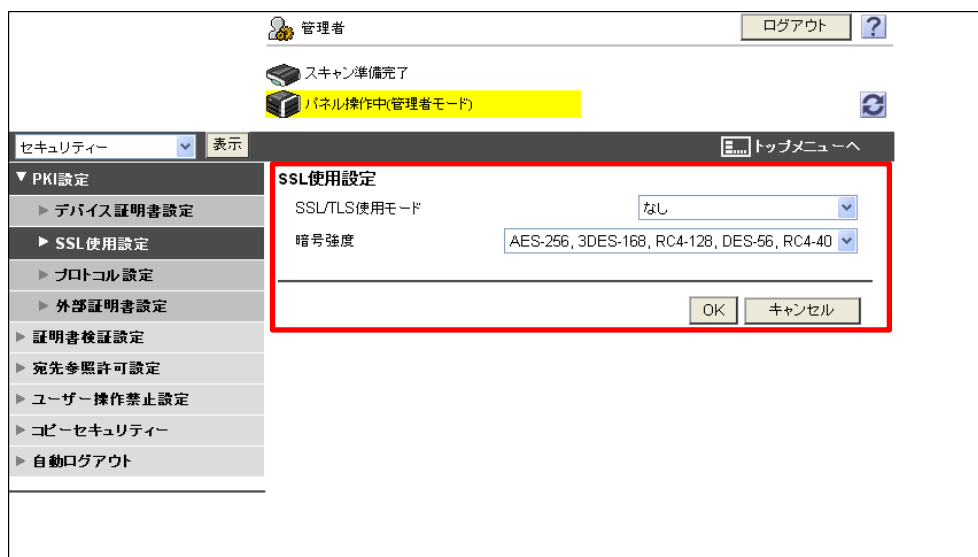
コンピューターとPageScope Web Connectionとの通信をSSLで暗号化して、セキュリティを強化できます。

本機には、出荷時にSSL証明書が登録されています。

そのため、本機でSSL/TLSを有効にするだけで、設置後すぐにSSL による暗号化通信ができます。

1.

管理者モードの [セキュリティ] ⇒ [PKI設定] ⇒ [SSL使用設定]で、
SSL/TLS使用モードを「管理者モードのみ」 または「管理者モードとユーザーモード」
に設定をしてください。



設定	説明
[SSL/TLS使用モード]	SSL通信を行うログインモードを選びます。 •[管理者モードのみ]：管理者モードだけSSLで通信します。 •[管理者モードとユーザーモード]：管理者モードとユーザーモードの両方をSSLで通信します。 •[なし]：SSLで通信しません。 初期値は[なし]です。
[暗号強度]	SSLの暗号強度を選びます。 お使いの環境に合わせて選んでください。 初期値は [AES-256, 3DES-168, RC4-128] です。

| 注意！ |

Windows XP/Server 2003でInternet Explorerをお使いの場合は、暗号強度を [AES-256] に設定すると、SSL通信(https接続)ができません。

⑥ ユーザー認証を導入する ※より強固な管理を望まれる場合

本機を使えるユーザーを、本機の認証機能（本体装置認証）で制限できます。ユーザーの認証情報は、本機の内部で管理します。本体装置認証を導入する場合は、次の手順でユーザー認証の基本設定とユーザー登録をしてください。

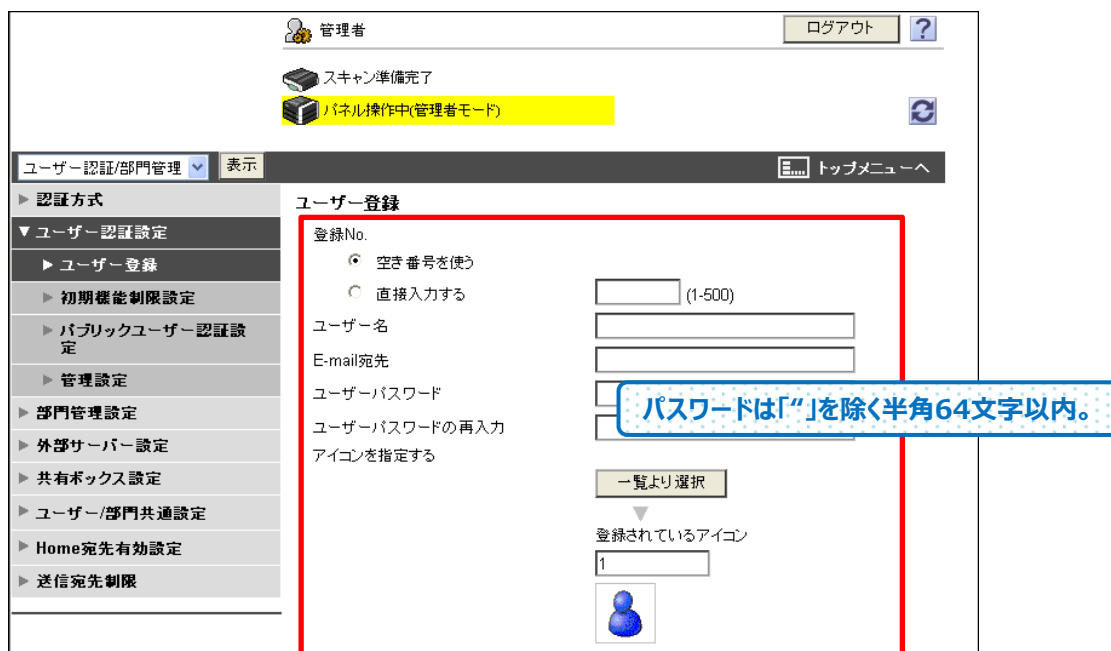
1.

管理者モードの [ユーザー認証/部門管理] ⇒ [認証方式] で、「ユーザー認証」を [本体装置認証] に設定をします。



2.

管理者モードの [ユーザー認証/部門管理] ⇒ [ユーザー認証設定] ⇒ [ユーザー登録] ⇒ [新規登録] で、ご利用ユーザーすべてを、もしくはご利用部門を登録してください。



！ 注意 !

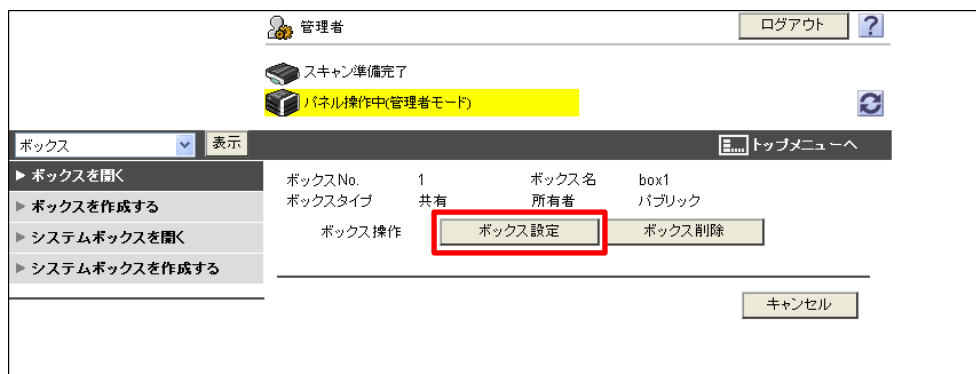
ユーザー認証を導入される場合は、コピー・ファクス・プリンターとともにユーザー認証（ID/パスワードの入力、認証カードなど）が必要になります。詳細につきましては弊社担当にご相談ください。

⑦ ボックスのパスワードの設定方法

PageScope Web Connectionのユーザーモードで、本機に作成されているボックスにパスワード設定ができます。

1.

ユーザーモードの [ボックス] ⇒ [ボックスを開く] ⇒ [ボックス設定] を押します。



2.

「ボックスパスワードを変更する」にチェックを入れ、パスワードを入力し、[OK] を押します。
パスワード設定されていない場合は、「現在のパスワード」を入力する必要がありません。

